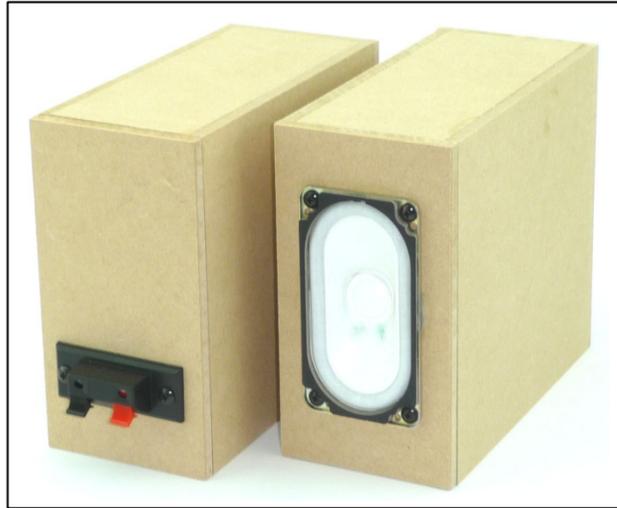


デスクトップスピーカー組立キット

WP-SPF2E (2台一組)

組立説明書

Ver.1



KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・プラスドライバー(No.1)
- ・L定規 又は三角定規
- ・ピンセット

●主な仕様

- ・形式 密閉型
- ・ユニット寸法 36mm×72mm
- ・インピーダンス 8Ω
- ・許容入力 10W (最大入力 20W)
- ・出力音圧レベル 81dB/W・m
- ・外形寸法 幅70mm 高さ124mm 奥行き151mm
- ・重量 約500g

●お断り

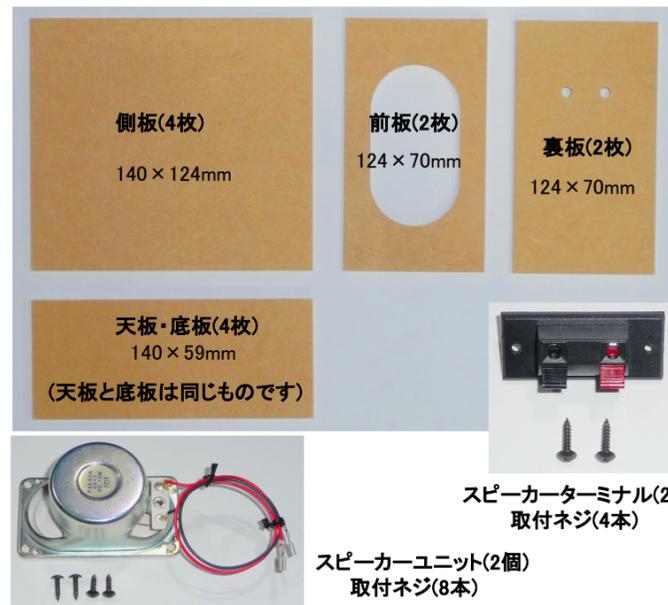
- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外觀等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋 5-8-26
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●このキットに含まれるパーツ



●別途ご用意していただくもの



木工用ボンド (50g 1個)

吸音材

オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」なども使用できます
どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

●組み立て手順

(1)「側板」に「天板」を接着します



「天板」の端面にボンドを塗ります

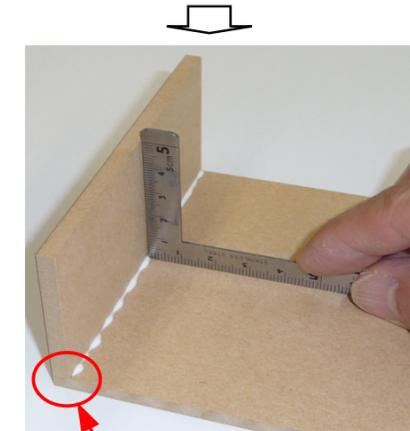
「天板」は4枚ありますがどれを使用してもかまいません

「側板」も4枚ありますが、どれを使用してもかまいません



ボンドを塗った面を「側板」の上に置き、手で押し付けながら位置を合わせます

位置がズレないように慎重に作業します



ボンドが硬化するまでに、「直角定規」もしくは「三角定規」で、2枚の板が直角になっているか確認します

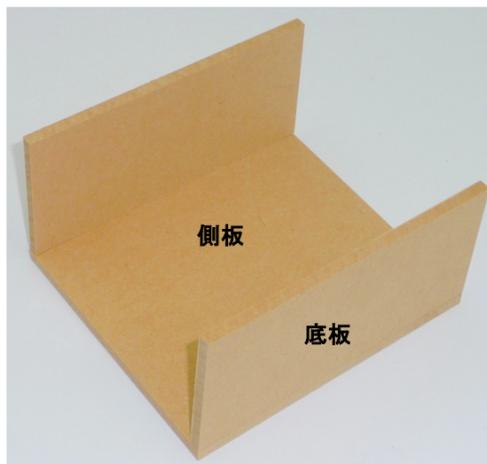
直角になっていないときは「天板」の端を手でそっと押えて修正します

端面にハミ出たボンドは「濡れぞうきん」で拭き取っておきます
(拭き取り忘れときはボンドが乾燥してからカッターナイフで削り取ります)

この作業を怠ると「前板」や「裏板」を接着したとき、スキマができて音が漏れてしまいます

5~10分待つとボンドが硬化してきますので次の作業に進みます

(2)「側板」に「底板」を接着します



「天板」の接着と同じ要領です

「底板」と「天板」は同じものです

(3) もう1枚の「側板」を接着します



「天板」と「底板」の端面にボンドを塗ります

「側板」をそっと乗せて手で押し付けながら位置を合わせます

ボンドの硬化を待つて次の作業に進みます

(4)「前板」を接着します



「天板」と「底板」および2枚の「側板」の端面全周にボンドを塗ります

「前板」をそっと乗せて、手で押し付けながら位置を合わせます

ボンドの硬化を待つて次の作業に進みます

(5)「裏板」を接着します



「天板」と「底板」および2枚の「側板」の端面全周にボンドを塗ります

「裏板」をそっと乗せて、手で押し付けながら位置を合わせます

「天板」と「底板」は同じものですが、この時点で、「スピーカーターミナル取付穴」に近い方が「底板」になります

すべての組み立て工程をカラー写真で詳しく説明しています。(A3×2ページ)

●内部構造

